

企業撤退が相次ぐ地方都市。転職不安による従業員の“しがみつき希望”が強い中で、希望退職施策を完遂。さらに再就職支援ご利用者は1年間で9割の再就職を決定。

再就職支援会社にご利用企業様が期待されること。

再就職支援会社は、雇用対策施策の制度構築コンサルティングから面談者トレーニング、施策後の追加対策支援まで様々なサービスを提供する中、本当に企業様にお応えすべきことは“ご利用者の再就職をしっかりと支援すること”であることは間違いありません。

当社は人事コンサルティングを中核におく会社として施策構築支援で他社を大きく上回るサービスをご提供するのみならず、本来の再就職支援にもこだわったサービスを提供しております。

■F社が抱えていた課題: 3年前の希望退職者の悪評で、今回の希望退職の募集が厳しい

F社の経営陣が希望退職の実施を決定した際、現場の部長層から真っ先に出た言葉は、

「この雇用環境では、とても従業員は退職しないのではないかと。面談では強烈的な抵抗にあう。割増退職金を前回よりも相当増額してほしい」

というものでした。

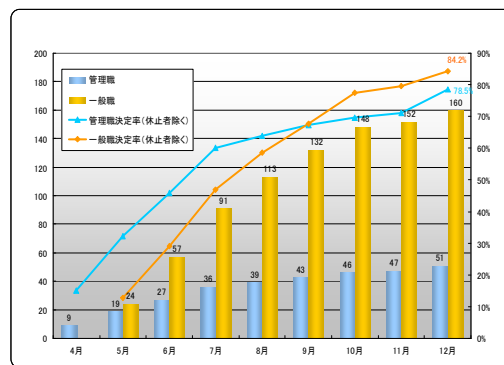
3年前に実施した希望退職では募集人数をオーバーする応募を受付。大手再就職支援会社の支援を退職者全員に付与したものの、その支援結果が悪く、退職1年後の就職決定率は6割に留まっていた。

この地方都市の雇用環境が当時よりさらに悪化する中、割増退職金は増額どころか前回の7割しか用意できない。この前提で当社にご相談を頂戴しました。

■事前の求人開拓とプレカウンセリングで信頼を勝ち取る

F社からご用命を頂いたのが、面談開始の1ヶ月前。当社はすぐさまその地方都市に拠点を開設。数多くの地方でのプロジェクトを運営するマネジャーを派遣し、求人開拓チームの稼働を開始しました。

1ヶ月後、F社での面談が開始。かなり厳しい勧奨面談を実施される中、被面談者からは、「退職してほしいという会社の意向は分るが、転職先などなく、どうしろというのか」という声が殺到。プレカウンセリングとして当社の求人開拓チーム・カウンセラーによる労働市況の説明・転職の可能性が十分にあることを具体的な求人をもって何度も会話を重ね、非面談者の方々の信頼関係を構築していきました。



半年後に6割、1年後に9割の方の再就職を決定

■雇用対策は計画通りの募集・再就職支援もご利用者に約束した以上の成果を

結果、F社は、応募開始当日に募集計画人数どおりの応募を受付。施策を完遂されました。

また当社がご支援させていただいた再就職支援ご利用者は、退職後6ヶ月で6割超の方が、1年後で9割の方が

再就職を決定される結果となり、なにより97%超の方からご利用後のアンケートで当社をお褒め頂く結果となりました。

	満足度率
カウンセラーのサポートに満足していますか	97.5%
ベクトルを利用して良かったと思いますか	98.8%